

例1)生物による環境調査

目的:ホタルの分布調査～ホタルの種類や個体数で環境を考える。^{注1)}

調査内容・期間:

- ①数か所の調査地点で個体数・種類を調査・・・およそ3カ月間(5月～7月)
- ②対象地点のある自治体内の学校を対象に、過去3年間に校区内でホタルを見たかアンケート
- ③ホタルの「多い～少ない」を尺度に”自然の豊かさ地図”を作成

提案

アンケートマップ使用による調査方法:

- ①調査地点で定期的に「評価地図アンケート」へ回答→アプリの「設定」でID/PWともに「hotaru」
設問内容) その場所のゲンジボタル/ヘイケボタルの多さはどの程度ですか
選択肢) 「多い～いない」の7段階
- ②アンケートマップでアンケート調査→アプリの「設定」でID/PWともに「hotaru2」
設問内等) 校区、年齢、ホタルへの興味の有無、17時以降に屋外に出る頻度、
過去3年間でホタルを見たかことがあるか
- ③地図を作成

調査結果を地図上に表示(例)



アプリ調査では、調査の時間帯・日時も同時に取得されるため、日変化・時間変化の結果表示も作成可能です。

今回のアンケートマップ利用のおよその価格:

- ①13000円～: パッケージ「Memo」を使用(オプションあり)
データ数: 調査地点15か所(推定) × 3回/週 × 3回/日 × 12週(3カ月) = 1620
期間: 3カ月
- ②40000円～: ②のみ実施の場合パッケージ「Once」を複数契約(オプションあり)
53000円～: ①②を実施の場合(オプションあり)
データ数: 設問数5 × (小学生600人 × 20校 + 中学生: 515人 × 15校) = 98625
期間: 10日以内
- ③50000円～: お求めの内容によって変わります